

(令和2年8月試験研究業務月報)

試験研究課題：果樹栽培における高温・強日射による果実障害軽減技術の確立

研 究

高温・強日射によるブドウの果実障害軽減対策

近年、ブドウ栽培においては、夏季の高温・強日射により房上部の果実が障害を受ける被害が多発しており、対策技術の確立が望まれています。

昨年度は、簡易被覆栽培において、7月下旬に寒冷紗を簡易被覆上に展張したところ、高温・強日射による障害が発生しない状況下ではありましたが、被覆により房上部の果実温度は低下し、果実品質にも影響しないことを確認しました。

そこで本年は、より簡易で温度低下効果が得られる寒冷紗の設置方法として、果房横側に展張する方法を検討しています。現在、自記温度計による果実温度の測定を行っており、今後、障害の有無や果実品質への影響を調べていきます。



簡易被覆上に寒冷紗を展張



果房横側に寒冷紗を展張